

老舗酒造発案の  
おみやげワンカップ

### ニャオざねカップ

創業約160年の熊谷唯一の酒蔵「権田酒造」が2019年のラグビーワールドカップを盛り上げようと「ニャオざね」を描いたワンカップを販売。昔ながらの製法で作る餡にファンが多い「ニシダ餡」ともコラボし、3種類の餡をカップに詰めて販売している。このカップを利用してもらい、今後も市内の店とコラボ商品を増やす予定。熊谷駅のコンビニや駅ビルでも販売中。



権田酒造 こんだしゅぞう

☎048-532-3611 🕒9:00~18:30  
📅日曜、祝日(イベント休あり)  
📍30台 熊谷市三ヶ尻1491  
🚗JR熊谷駅から車で10分  
MAP P.23 A-4

ボールのような梅が入ったリキュール梅酒405円。上撰酒350円もある

ニシダ餡 ニシダあめ

☎048-522-1983 🕒9:00~19:00  
📅月曜 3台  
📍熊谷市中西1-1-16  
🚗JR熊谷駅から徒歩12分  
MAP P.22 C-1

ニャオざね300円。サイダー、イチゴ、あんずの3種類



(上)ピクトリーライ  
1個130円(税別)  
(中)ガッツ サトライ  
1個130円(税別)  
(下)アタック サトライ  
1個130円(税別)

ラグビー銘菓をおみやげに!

### トリプルトライ

薄皮に餡がぎっしり詰まった最中は、白餡と栗の甘さがやさしい「ピクトリー」など3種類。ほかに、ラムレーズン入りの黄身餡をホワイトチョコで包んだ「ラガーマン」も人気(→P.15御菓子司 花扇にて販売)。

### 野球 & サッカーも盛ん



BCリーグに熱波を起こせ!

### 武蔵ヒートベアーズ

むさしヒートベアーズ  
プロ野球独立リーグ・BCリーグに2015年シーズンより参加。熱い戦いを続けているので、みんなで応援に行こう!



なでしこジャパンへの登竜門

### 選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」 in 熊谷

せんぱつこうじょうしよサッカーたいかい「めぬまカップ」インくまがや  
毎年3月下旬、全国から強豪チームを含む48チームが集結し、戦いを繰り広げる。  
会場:熊谷スポーツ文化公園、MAP P.23 D-3  
利根川総合運動公園サッカー場、MAP P.23 D-2

### コロケ×メンチで“コロッチ” ラガーコロッチ

ラガーコロッチ  
150円。ご主人の息子と娘もラグビー選手だった

注文を受けてから揚げるコロケが評判の老舗精肉店。特製醤油ダレで味を付けたひき肉とジャガイモが入った、ラグビーボール型のラガーコロッチが人気。

西京屋 さいきょうや

☎048-522-1440 🕒10:00~19:00(揚げ物は11:00~13:00、16:00~19:00)  
📅月曜 商店街駐車場を利用  
📍熊谷市鎌倉町82  
🚗JR熊谷駅から徒歩12分 MAP P.22 A-2

### 正面口(北口)の 待ち合わせスポット

### 熊谷駅前のモニュメント

くまがやえきまえのモニュメント



ラグビーボールの上に立つ少年の背番号は「9」。宿沢広朗さん、堀越正己さんら、熊谷出身の名スクラムハーフが付けた番号だ。

### 30000人収容のスタジアムへ

### 熊谷ラグビー場

くまがやラグビーじょう



1991年に完成した熊谷ラグビー場は、現在、W杯開催に向け大規模な改修工事が予定されている。ナイター用の照明施設や大型映像装置を備えたスタジアムの姿が今から待ち遠しい。  
MAP P.23 C-3



親子で一緒に楽しもう!

### みんなのタグラグビー広場

みんなのタグラグビーひろば

体の接触や地面に倒れるプレーがなく、安全に楽しく運動ができるタグラグビー。タックルの代わりに、腰につけたタグを取り合うので、年齢性別を問わずに参加が可能。「大人は歩き」ルールなものポイント。親子で一緒にチームワークが学べる。定期開催は毎月第2土曜の午前中。



### 熊谷駅の新名所

### トライフォト

JR熊谷駅改札内に出現したトライフォトで写真を撮ると、あら不思議!誰でもトライをしているトリック写真が撮れるんです。詳しい撮り方はトライフォトの横に説明あり。



### 目指せ、未来のトップリーガー

### 熊谷ラグビースクール

くまがやラグビースクール

1968(昭和43)年から続く、幼児から小学生までを対象にしたラグビースクール。現在、男女合わせて約80人の子どもたちが在籍。幼児、1~2年、3~4年、5~6年の4グループに分かれて、毎週日曜に練習を行なっている。



### 熊谷うちわ祭でラグビーをPR

### ラグビー・パレード

熊谷の夏の風物詩、熊谷うちわ祭で行なわれるラグビー・パレード。現役選手たちによるリフティングやパス回しなどのデモンストレーションを間近で見られる。



日本の女子ラグビーを牽引するアルカス熊谷。日本代表にも多くのメンバーを輩出している

ラグビーワールドカップがやってくる!

# ラグビータウン熊谷

「西の花園、東の熊谷」と称される、ラグビープレイヤー憧れの地・熊谷。スポーツを通じて「世界」とつながる、現在進行形のラグビータウンを徹底にご紹介!



## 7人制女子ラグビーと2019年W杯開催が話題

1991年、熊谷工業高校ラグビー部が全国制覇を達成。同年、フルサイズの専用グラウンドが3面という、全国有数のラグビー場が完成するなど、ラグビータウンとしての華々しい歴史を誇る熊谷。現在も全国高校選抜ラグビー大会やトップリーグの試合が行なわれ、幾多の熱いドラマが繰り広げられている。

そんな熊谷で最近、注目を浴びているのが、7人制女子ラグビーのクラブチーム「ARUKAS QUEEN KUMAGAYA(アルカス熊谷)」だ。2016年リオ五輪から正式採用となった7人制ラグビーは、いわば「旬」のスポーツ。そのリオ五輪では予選リーグは突破できなかったものの、9~12位決定戦でケニア相手に五輪初勝利を挙げ、12チーム中10位で終えた。世界との差を実感させられる結果となったが、アルカス熊谷からはバックアップメンバーを含め9名の選手が参加。代表選手の半数以上がアルカス熊谷所属だ。まさに日本を代表するチームといえよう。

アルカス熊谷は立正大学、熊谷ラグビー場、荒川緑地という練習場所が確保され、望めばトレーニングも身体のケアも24時間対応可能と恵まれた環境にある。また、市のバックアップやラグビー熱の強い市民の応援など、目に見えない部分での支えも大きい。2020年東京五輪に向けては走り出したばかりだが、アルカス熊谷から多くの代表選手が選出されることを期待したい。

そして、もう一つのビッグな話題は、なんといってもW杯の開催。サッカーW杯、五輪と並び、世界三大スポーツイベントが行なわれるのは2019年。世界中からやってくるゲストを、熱いおもてなしで歓迎しよう!

### 国内トップに君臨するタフネスクイーン

### アルカス熊谷

アルカスくまがや

2014年に発足したチームのテーマは「さくら、はぐくむ」。ARUKASを逆から読んで「桜」は、ラグビー日本代表のシンボルであり、同時に熊谷市の花でもある。大学生と社会人の混成チームで、日夜練習に励んでいる。



アルカス熊谷 鈴木陽子選手

市内の全29小学校でタグラグビーの授業を行う普及活動も行っています。一人でも多くの人にラグビーの面白さ、力強さを伝えられたらと思います。皆様と一緒にラグビーを盛り上げて行きましょう!



アルカス熊谷 末結希選手

小学校の時に横浜のYCCラグビースクールでラグビーを始め、今は立正大学の職員として働きながら東京五輪の代表を目指しています。リオ五輪にはセブンスの代表として参加しました。他の国際大会と違い、すべての国がすべてのプレーに全力を望んでいました。1勝はできたのですが実力不足を痛感しました。熊谷は平日でも休日でも、いつもラグビーと触れ合える街。この恵まれた環境で、これからも1年1年アスリートとして勝負していきたいです。



アルカス熊谷 鈴木彩香選手



立正大学ラグビー部監督兼アルカス熊谷GM 堀越正己さん

熊谷工業高校でラグビーを始め、3年生の時には全国大会で準優勝を勝ち取りました。その後は早稲田大学、神戸製鋼でプレーし、30歳を機に熊谷に戻って指導者の道へ。今回のW杯招致では、署名活動やパレードの実施など、地元の方々から多くの協力を得ることができました。アジア初のラグビーW杯成功を目指し、まずは「熊谷ラグビー場を満席に!」を合い言葉に、さらなるラグビー熱の盛り上げに尽力できればと思っています。

### 熊谷ラグビー応援団



動画で熊谷のラグビー情報を紹介するHPがオープン。http://kumarug.com/